

－スタッフ－

役 職	スタッフ名
非常勤医師	久米 裕昭
非常勤医師	東本 有司
非常勤医師	平田 陽彦

－概要－

専門医が不足している泉州南部地域の呼吸器疾患に対する診療を充実させることを目的として、2012年4月にりんくう総合医療センターに開設された呼吸器内科の外来診療に従事しており、院内だけでなく、院外からの紹介患者も広く受け付けている。

院内診療としては、RST(Respiratory Support Team) 回診に平田医師が、1/週 参加し、人工呼吸管理患者もしくは、離脱直後の重症呼吸不全患者の診療支援、相談などに対して、看護師、理学療法士、臨床工学士とともに、チーム医療を行っている。また、RST主催で、呼吸ケアのスタッフ教育として、主に院内看護師向けに「呼吸ケアエキスパートコース」を開催、看護師のみならず、臨床工学士、理学療法士、さらに、地域医療機関にも参加はオープンにしていることで、他病院看護師も若干名参加もあり、院内のみならず、地域における呼吸ケアのレベルアップを図っている。

－実績－

1)診療実績

初年度である2012年度(2012年4月1日～2013年3月31日)の1年間には、延べ1,966名の患者さんの診療をおこなった。院内紹介患者数は273名、院外からの紹介患者数は342名で、院内・院外を合わせると、紹介患者数は全体の約52%を占めている。2013年度(2013年4月1日～2014年3月31日)の1年間に診療した延べ患者数は2,678名(1.4倍)に増加し、院内紹介患者数は223名(0.9倍)で前年に比べやや減少しているが、院外からの紹介患者数は364名(1.1倍)でやや増加している。再診の患者数は1,192名から1,929名(1.6倍)に増加している。

2)禁煙外来

2013年1月から禁煙外来を引き継いでおこなっている。今年度は延べ154名の患者さんに禁煙指導を提供したところ、終了時点での禁煙成功率は約80%と比較的高い値であった。前年度の1月～3月を今年度の同月間と比較する

と、患者数は31名から45名(1.5倍)に増加している。

3)泉州南部地域における病診連携

泉佐野市に存在するりんくう総合医療センターを中心とした呼吸器疾患の病診連携のシステムの構築に取り組んでいる。その一環として、開業医(かかりつけ医)、地域の病院(中小規模の病院)、りんくう総合医療センター(中核病院)などが患者さんを共有し、医療機関を問わずどこでも同様の診療が受けられるように気管支喘息の長期管理、急性増悪時の対応を標準化し、患者さんを軸に有意義なパートナーシップを確立できるように協議を重ねている。多くの検討を重ねた末に、有用な連携パス、患者カードの作成を終了し、病診連携を実働させるに至った。

4)RST回診

患者数(2013年4月～2014年3月);延べ22人、延べ回診回数66回、一人当たり1～3か月の診療期間(介入期間を要している)。

5)呼吸ケアエキスパートコース

第1回、2回の講師(平田医師)